

## 1次ラウンド

次の[1]と[2]の2曲を演奏する。なお、演奏順は自由とする。

[1]次の作曲家の作品から1曲を選択して演奏する。 ※予備審査と同じ曲でも可

- F. J. ハイドン: 弦楽四重奏曲 作品33、42、50、54、55、64、71、74、76、77  
L. v. ベートーヴェン: 弦楽四重奏曲 作品18(第1番～第6番のいずれか1曲)(Bärenreiter、Henle)

[2]次の作曲家の作品から1曲を選択して演奏する。

- A. ベルク: 弦楽四重奏曲 作品3  
A. ウェーベルン: 弦楽四重奏のための5つの楽章 作品5  
G. クルターグ: 弦楽四重奏曲 作品1

## 2次ラウンド

次の[1]と[2]の2曲を演奏する。なお、演奏順は自由とする。演奏時間は概ね60分以内とする。(60分に満たない選曲も可。)

※予備審査と同じ曲でも可

[1]次の作曲家の作品から1曲を選択して演奏する。

- F. シューベルト: 弦楽四重奏曲 第13番 D804、第14番 D810 (Bärenreiter)  
F. メンデルスゾーン: 弦楽四重奏曲 第3番 作品44-1、第4番 作品44-2、第5番 作品44-3  
R. シューマン: 弦楽四重奏曲 第1番 作品41-1、第2番 作品41-2、第3番 作品41-3  
J. ブラームス: 弦楽四重奏曲 第1番 作品51-1、第2番 作品51-2、第3番 作品67  
A. ドヴォルザーク: 弦楽四重奏曲 第13番 作品106、第14番 作品105  
B. スメタナ: 弦楽四重奏曲 第1番  
C. ドビュッシー: 弦楽四重奏曲 作品10  
G. フォーレ: 弦楽四重奏曲 作品121  
M. ラヴェル: 弦楽四重奏曲  
D. ショスタコーヴィチ: 弦楽四重奏曲 第9番 作品117、第10番 作品118、第11番 作品122、第12番 作品133  
F. スウェイン: 弦楽四重奏曲 第1番

[2]次の作曲家の作品から1曲を選択して演奏する。

- B. バルトーク: 弦楽四重奏曲 第4番 Sz. 91、第5番 Sz. 102  
A. シェーンベルク: 弦楽四重奏曲 第3番 作品30、第4番 作品37  
A. ベルク: 「抒情組曲」  
B. プリテン: 弦楽四重奏曲 第2番 作品36  
H. デュティユー: 「夜はかくの如し」  
G. リゲティ: 弦楽四重奏曲 第1番、第2番  
I. クセナキス: 「テトラス」  
E. カーター: 弦楽四重奏曲 第2番、第5番  
T. アデス: 「アルカディアーナ」、「4つの四重奏曲」  
M. トロヤーン: 弦楽四重奏曲 第3番、第4番、第5番  
武満 徹: 「ア・ウェイ・ア・ローン」  
西村 朗: 弦楽四重奏曲 第6番  
細川 俊夫: 「沈黙の花」  
湯浅 譲二: 「弦楽四重奏のためのプロジェクト II」

## 3次ラウンド

次の[1]と[2]の2曲を演奏する。なお、演奏順は自由とする。演奏時間は概ね60分以内とする。

[1]酒井 健治: 委嘱新作

※スコアと演奏用パート譜は、2026年2月末までにコンクール参加団体に送られる。 ※作品の演奏時間は15分以内となる予定。

[2]参加団体の任意の弦楽四重奏曲

※複数の楽曲を演奏することも出来るが、楽章抜粋は認めない。 ※他のラウンドで演奏する楽曲は演奏できない。  
※弦楽四重奏作品以外からの編曲の楽曲は演奏できない。 ※参加団体は主催者からスコアの提出を求められることがある。

## ファイナルラウンド

次の作曲家の作品から1曲を選択して演奏する。

- L. v. ベートーヴェン: 弦楽四重奏曲 第12番 作品127、第13番 作品130、第14番 作品131、第15番 作品132 (Bärenreiter、Henle) ※第13番 作品130の終楽章は、大フーガ 作品133へ変更しても可。

- F. シューベルト: 弦楽四重奏曲 第15番 卜長調 D887 (Bärenreiter)

※参加団体が3次ラウンドでベートーヴェンの楽曲(作品59、74、95、127、130、131、132)を演奏していない場合、シューベルトは選択できない。

## ピアノ三重奏

## 1次ラウンド

次の[1]と[2]の2曲を演奏する。なお、演奏順は自由とする。

[1]次の作曲家の作品から1曲を選択して演奏する。

※予備審査と同じ曲でも可

- F. J. ハイデン: ピアノ三重奏曲 Hob. XV-24、25、26、27、28、29  
 W. A. モーツァルト: ピアノ三重奏曲 K. 496、502、542、548、564  
 L. v. ベートーヴェン: ピアノ三重奏曲 第1番 作品1-1、第2番 作品1-2、第3番 作品1-3

[2]次の作曲家の作品から1曲を選択して演奏する。

- 細川 俊夫: 「トリオ」(2013年、〈2017年改訂〉)(Schott Japan)  
 W. リーム: 「見知らぬ土地の情景」I又はIII(1982-1984)  
 M. カーゲル: ピアノ三重奏曲第1番、第2番、第3番  
 J. ハービゾン: ピアノ三重奏曲第2番

## 2次ラウンド

次の[1]と[2]の2曲を演奏する。なお、演奏順は自由とする。

※予備審査と同じ曲でも可

[1]次の作曲家の作品から1曲を選択して演奏する。

- J. ブラームス: ピアノ三重奏曲 第1番 作品8(1889年改訂版)、第2番 作品87、第3番 作品101  
 F. メンデルスゾーン: ピアノ三重奏曲 第1番 作品49、第2番 作品66  
 R. シューマン: ピアノ三重奏曲 第1番 作品63、第2番 作品80、第3番 作品110  
 A. ドヴォルザーク: ピアノ三重奏曲 第3番 作品65、第4番 作品90  
 B. スメタナ: ピアノ三重奏曲 作品15  
 G. フォーレ: ピアノ三重奏曲 作品120  
 M. ラヴェル: ピアノ三重奏曲  
 E. ショーソン: ピアノ三重奏曲 作品3  
 A. アレンスキー: ピアノ三重奏曲 第1番 作品32

[2]次の作曲家の作品から1曲を選択して演奏する。

- C. アイヴス: ピアノ三重奏曲(1910)  
 D. ショスタコーヴィチ: ピアノ三重奏曲 第2番 作品67(1947)  
 Y. ヘラー: 「白昼夢」(1994)(Boosy & Hawkes)  
 M. ワインベルク: ピアノ三重奏曲 作品24(1945)  
 B. マルティヌー: ピアノ三重奏曲 第2番(1950)、第3番(1951)  
 R. クラーク: ピアノ三重奏曲(1921)

## ファイナルラウンド

次の[1]と[2]の2曲を演奏する。なお、演奏順は自由とする。

[1]次の作曲家の作品から1曲を選択して演奏する。

- F. シューベルト: ピアノ三重奏曲 第1番 D898、第2番 D929  
 ※参加団体は第2番の終楽章において、任意でカット無し版を演奏することが出来る。

[2]次の日本人作曲家の作品を演奏する。

- 武満 徹: 「ビトウィーン・タイズ」(1993)(Schott Japan)

**ピアノ四重奏****1次ラウンド**

次の[1]と[2]の2曲を演奏する。なお、演奏順は自由とする。

[1]次の作曲家の作品から1曲を選択して演奏する。

※予備審査と同じ曲でも可

W. A. モーツァルト: ピアノ四重奏曲 第1番 K. 478、第2番 K. 493

L. v. ベートーヴェン: ピアノ四重奏曲 作品16

[2]次の作品を演奏する。

A. シュニトケ: ピアノ四重奏曲

**2次ラウンド**

次の[1]と[2]の2曲を演奏する。なお、演奏順は自由とする。

※予備審査と同じ曲でも可

[1]次の作曲家の作品から1曲を選択して演奏する。

R. シューマン: ピアノ四重奏曲 作品47

R. シュトラウス: ピアノ四重奏曲 作品13

A. ドヴォルザーク: ピアノ四重奏曲 作品87

G. フォーレ: ピアノ四重奏曲 第1番 作品15、第2番 作品45

C. サン＝サーンス: ピアノ四重奏曲 作品41

E. ショーソン: ピアノ四重奏曲 作品30

W. ウォルトン: ピアノ四重奏曲

F. スウェイン: ピアノ四重奏曲

[2]次の作曲家の作品から1曲を選択して演奏する。

G. エネスコ: ピアノ四重奏曲 第1番 作品16(1909)、第2番 作品30(1944)

A. コープランド: ピアノ四重奏曲(1950)

C. ローテン: ピアノ四重奏曲 作品42(1992)(Editions Musica-nova)

S. スタッキー: ピアノ四重奏曲(2005)(Theodore Presser)

F. ドナトーニ: 「ロンダ」(1983)

**ファイナルラウンド**

次の[1]と[2]の2曲を演奏する。なお、演奏順は自由とする。

[1]次の作曲家の作品から1曲を選択して演奏する。

J. ブラームス: ピアノ四重奏曲 第1番 作品25、第2番 作品26、第3番 作品60

[2]次の作曲家の作品を演奏する。

細川 俊夫: 「レテの水」(2015)(Schott Japan)